

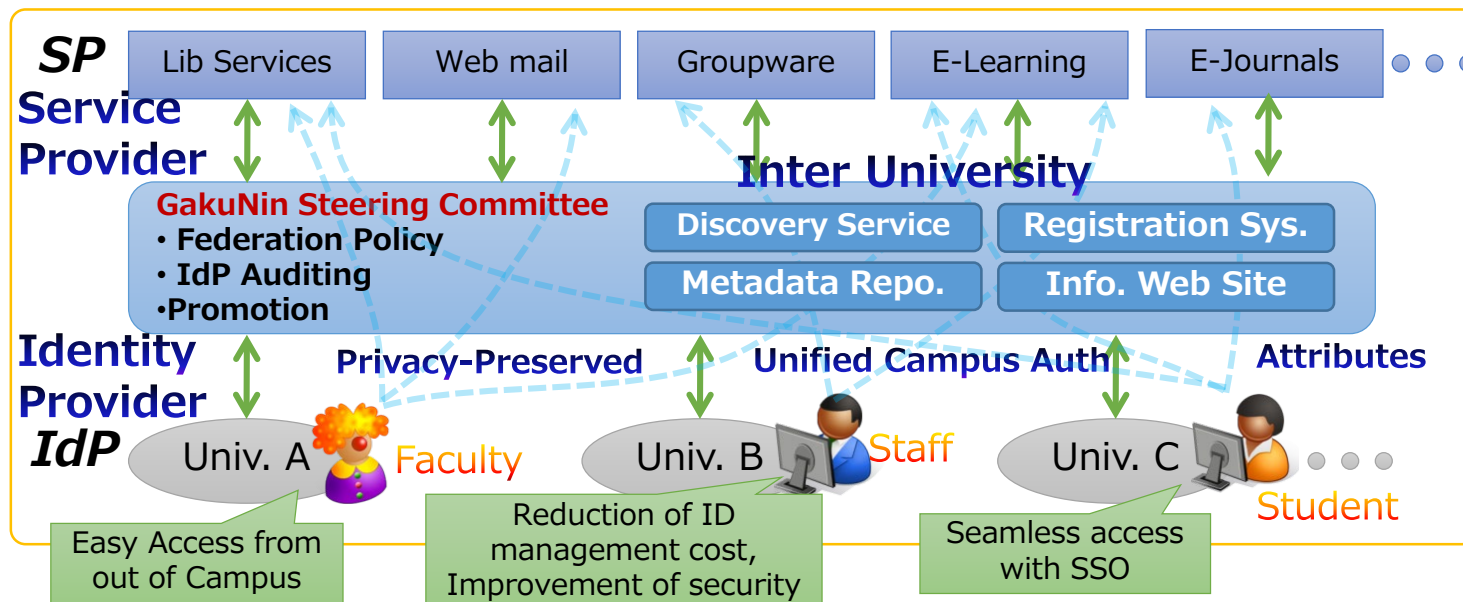
NII サービス説明会 2023
認証セッション

次世代認証連携の取り組み

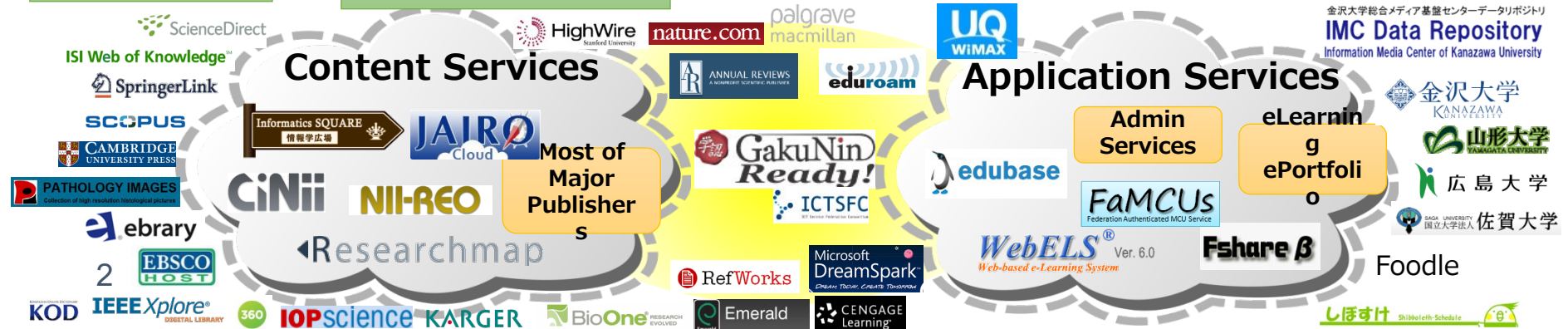
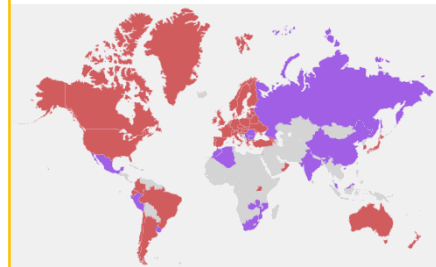
学術認証推進室

学術認証フェデレーション

- 学認は、サイバー空間における円滑な学術活動を支援すべくトラストフレームワーク（ポリシ、技術、評価）を提供
 - 全学的なサービスに対してうまく機能

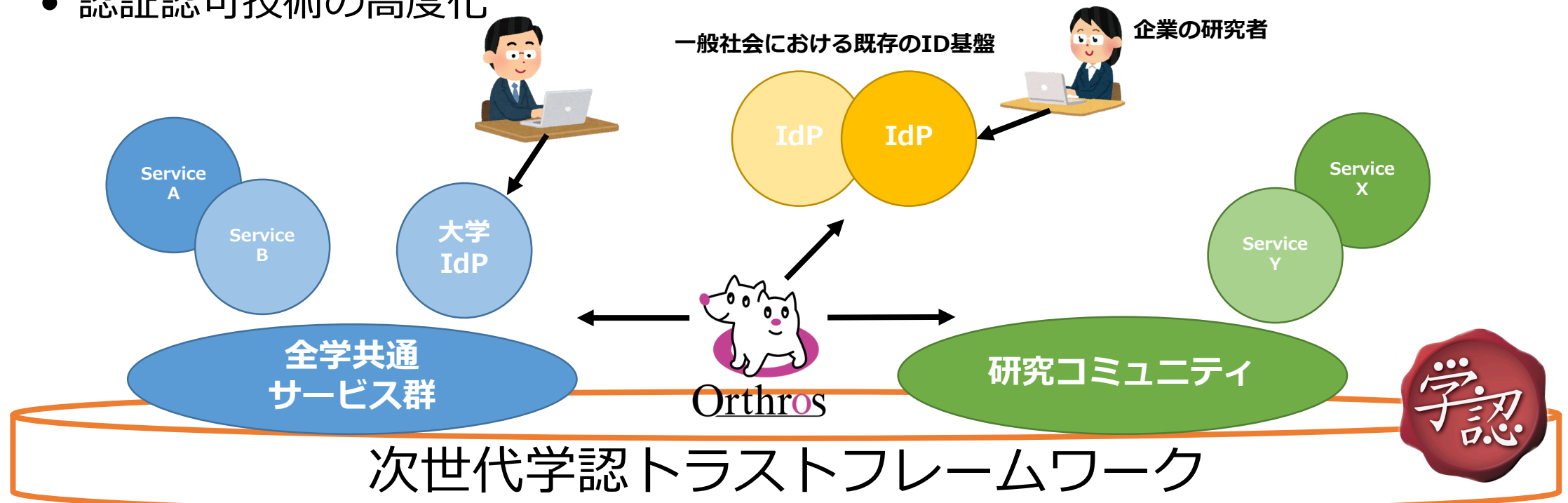


Academic Federations have been established per country basis

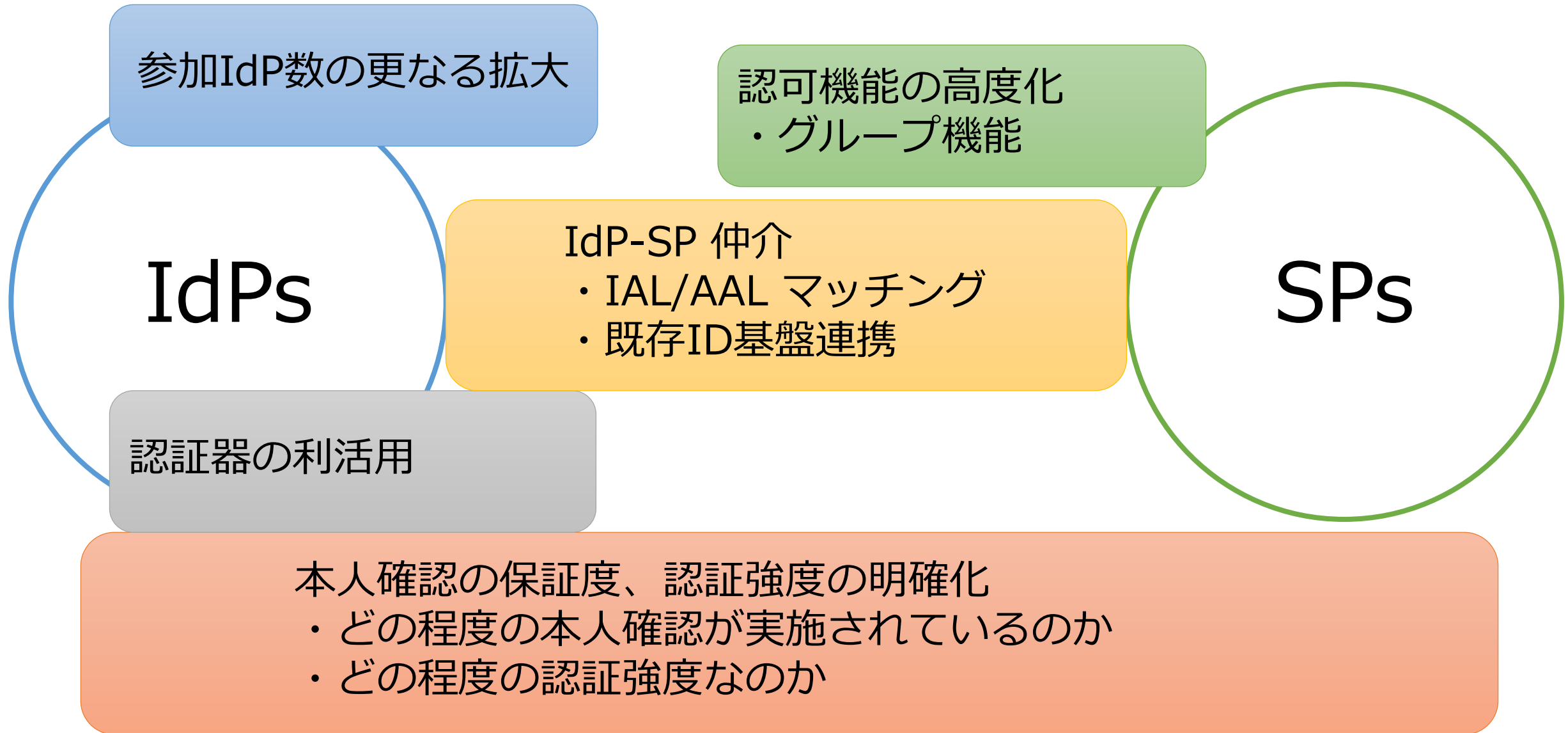


次世代認証基盤研究開発の必要性

- 学術の研究・教育DX推進には、研究・教育データ流通の加速が必須
- データ流通の加速には、多種多様なサービスの円滑な利活用が鍵
 - 異種サービス間、異種コミュニティ間でのデータ共有
- **研究・教育DXを推進する新しいトラストフレームワークの確立**
 - 認証ポリシーの相互運用性 (IAL, AAL, FAL)
 - 認証認可技術の高度化



新しいトラストフレームワーク



次世代認証連携における主要構成要素

学認IAL/AAL

- 本人確認の保証度、認証強度について規定

IdPとSPが参照することにより統一かつ効率的な議論が可能となり、また、各機関が遵守することにより学認全体のトラストを担保できる

認証器レジストリ

- 学認AALに基づく認証器の評価

認証器を評価、結果を公開し、大学・研究機関のIdPの多要素認証対応を促進する

認証プロキシサービス "Orthros"

- IAL/AAL matching, Credential bridging, Attribute coordination

SPからの要求を仲介しIdPと連動することで、IAL, AALの担保が可能となる

IdPホスティングサービス

- 大学、研究機関のIdP構築運用の課題を議論

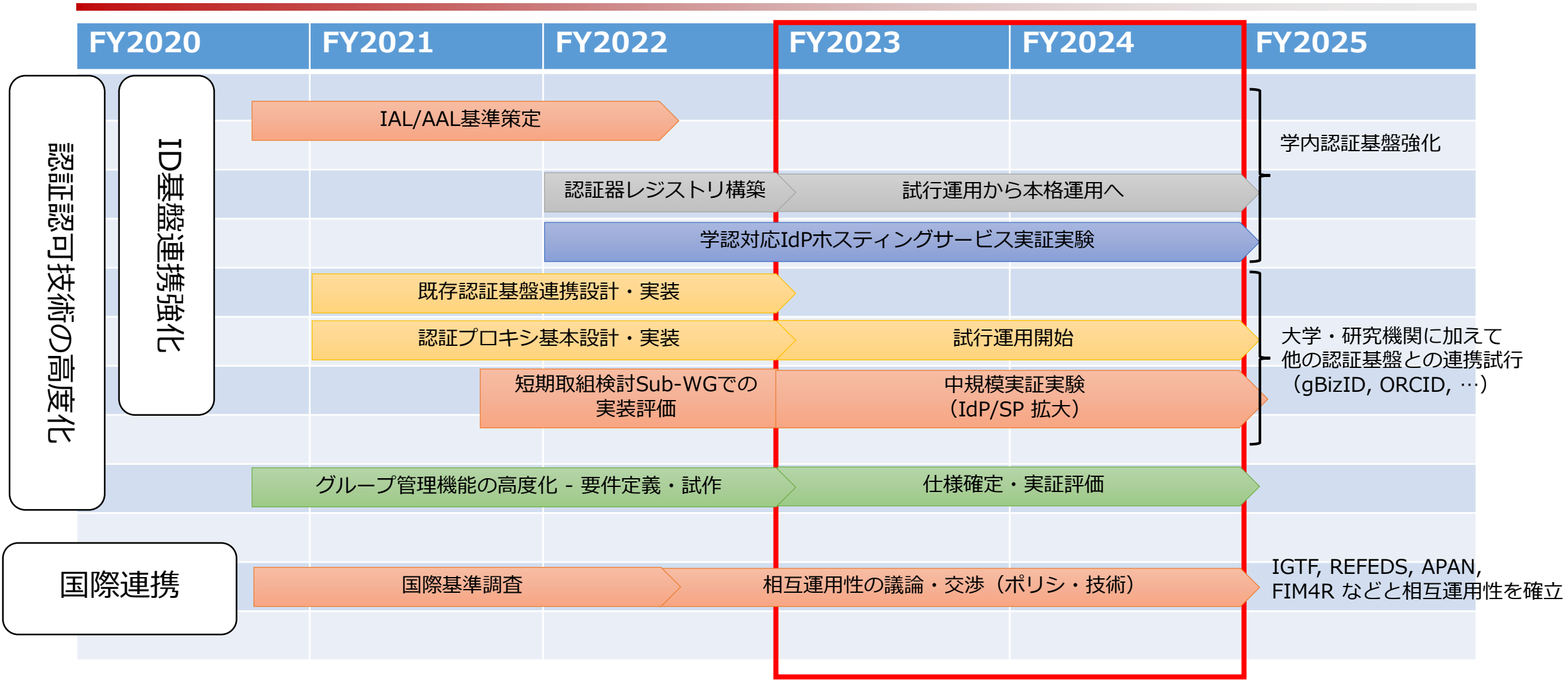
大学・研究機関のIdP構築運用の負荷を軽減、様々な運用形態のなかから機関に適したものを選択し、すべての機関がIdPを運用できるようになる

グループ管理機能の高度化

- より高度な認可要求に対応

所属などの基本属性に加えて一般的なIdPが扱わない属性に基づいたグループ管理を実現し、SPの認可管理が効率化できる

次世代認証連携 タイムライン



試行運用開始フェーズ

認証器レジストリ

- 学認AALに準拠した認証器および関連トピックを掲載
- Webでの公開に向けて、認証器の評価を実施中
 - 2023年度評価対象の認証器
 - OTPデバイス
 - Microsoft Authenticator
 - Google Authenticator
 - 暗号デバイス
 - FIDO準拠セキュリティキー
 - 暗号ソフトウェア
 - UPKI電子証明書発行サービスのクライアント証明書
 - 2023年度評価対象のID管理製品
 - Shibboleth IdP
 - 学認参加実績有りのIDaaS・ID管理製品（2製品を予定）
- 2024年度予定
 - 認証器の追加（評価を希望する製品がありましたら教えてください）
 - レジストリ追加済み・新規追加認証器の、運用上のリスク評価

認証プロキシサービス Orthros

- OpenIdP からの移行および試行運用開始
 - OpenIdP と連携している SP との接続
 - OpenIdP 利用ユーザの Orthros サインアップ (セルフ)
 - ePPN は、OpenIdP のものを維持
- CrP/CrPS 策定
 - 目的：Orthros を信頼してよいかどうか、依拠当事者としての SP が判断するための根拠を提示
 - 策定の勘どころ：送出認証情報 (from Orthros to SP)
 - IAL, AAL; Credential profiles; 学認 IAL/AAL-compliant を明確に
 - 外部組織に IAL を依拠可能なポリシー
 - 既存ID基盤 (gBizID, ORCID, ...)
 - 学認未参加の大学・研究機関 (←機関管理機能)
 - 「どこの、だれ」以外の属性の取り扱い
 - 今年度は small start で
 - 2024/03月：初回版公開予定
- 2024年度
 - 外部ID基盤との連携試行運用開始
 - 次世代認証連携作業部会での議論に基づき機能拡張を実施

学認対応IdPホスティングサービス

- 2023年3月ホスティングサービス実証実験開始
 - 参加機関数：10 機関
 - IdP 立ち上げから SP 接続までを実践
 - 加入申請手続きも含む
 - IdP as a Service platform: EXTIC (EXGEN 社)
- ユーザーズミーティングの開催 (2023/07/19)
 - IdP 立ち上げから SP 接続までの問題整理・課題の洗い出し、解決に向けた議論
 - IdP 継続的運用に向けた課題の検討
- 2023年度下半期／2024年度
 - 実証実験参加募集の詳細検討中
 - IdPホスティングサービスの在り方
 - 機関のIdP試行運用から継続的運用実現に向けて多角的に検討

作業部会およびサブWGにおける活動

- 学術認証運営委員会にて、以下の作業部会を設置
 - 次世代認証連携検討作業部会
 - 短期取組検討サブワーキンググループ
- 次世代認証連携検討作業部会
 - 学認IAL/AALの運用に向けた議論
 - 大学 IdP 運用ポリシー
 - Orthros CrP/CrPS
- 短期取組検討サブWG
 - 学認IAL/AALの運用に向けた技術的議論
 - 中規模実証実験に向けた議論
- 中規模実証実験開始
 - WG/Sub-WG の議論を踏まえ、今年度より開始
 - 幅広い IdP/SP において、相互運用性・実装上／運用上の課題を整理・解決を目指す
 - 随時参加機関募集中

次世代認証連携実現に向けて…

- 学認の取り組みを随時公開して参ります
 - NII Open Forum 2024